

「参院選 3分の2 奪取」 改憲に意欲 安倍首相 NHK 番組で

安倍首相は、1月10日のNHK「日曜討論」で、「与党だけで3分の2は大変難しいと思っている。自民党、公明党以外にも、おおさか維新もそうだが、改憲に前向きな党もある」「そういう前向きな、未来にむかって責任の強い人たちと3分の2を構成していきたい」などと述べました。

安倍首相は、夏に行われる参議院議員選挙で、自民党、公明党に加え、おおさか維新の会、日本のこころを大切にす党などを含め、改憲発議に必要な参議院での3分の2以上を目指す考えをあげすけに語っています。

参議院の定数は242であり、3分の2以上となるのは162議席。自民・公明両党の非改選議席は76であり、162議席を上回るための86議席を自公両党の改選議席59だけでなく、おおさか維新（非改選議席5）、日本のこころ（同3）などとの連携で3分の2の“壁”を下げようというものです。

世論と運動、2000万人統一署名で改憲策動はね返す！

戦争法の強行に続いて、いよいよ明文改憲に踏み込もうという国民への重大な挑戦です。日本国憲法公布70年の今年、日本国民は、世界の人々はこの改憲策動を絶対に許しません。戦争法の廃止を求める2000万人統一署名の推進や、準備が開始されている5・3憲法集会などの成功で、なにより野党が共闘し、参議院選挙で自公勢力を少数派に追い込み、策動をはね返しましょう。

「戦争法廃止」を勝ち取るために

—野党への働きかけの課題

国会開催中の今、市民と野党の共同で戦争法廃止を実現するために、私たちが留意し、野党に求める課題は何でしょうか。参議院選挙に向けた野党共闘の進捗へのブレーキや障害が報道される中で、戦争法廃止を願う私たちが推し進めるべき課題、主張すべき問題と構えについてまとめてみました。これらをさまざまな機会、いろいろなチャンネルを通じて野党各党に臨み、正面から伝え、市民・野党一丸となって、戦争法廃止を実現しようではありませんか。（憲法会議事務局）

民主、共産、維新、社民、生活など野党諸党に望み、要請すべき内容

- 野党は、戦争法案が審議された前国会のように、今190通常国会での論戦をすすめ、戦争法の危険性、憲法違反性などを徹底して明らかにし、政府・与党を追い詰めてほしいことを伝えましょう。
- 戦争法廃止法案を提出してほしいこと、掲げる旗印を鮮明にしてほしいことを伝えましょう。
- 野党間の協議は、真剣に進めてほしいこと、論戦についても、廃止法案についても、共同のありかたや内容についても、国民の切実な願いにこたえる形と内容で進めなければ安倍政権の暴走と対決できないことを訴えましょう。

2000万人統一署名の推進とそれを野党各議員らに突きつけることがカギ

- 統一署名を促進し、その進行や反応を、全国各地で、野党各党の事務所や代表、候補者に示し、私たちの戦争法廃止の真剣さ、署名した広範な人たちの願いの重さを直接伝えましょう。

新年の活動 —3日のスタンディング 各地で「アベ政治は許さない!」、 2000万人統一署名

俳人・金子兜太さんの揮ごうによる「アベ政治を許さない」の書をポスターにして掲げ訴える、澤地久枝さんらの呼びかけによる毎月3日のスタンディングアピール行動が、戦争法の廃止を求める2000万人統一署名と併せて、1月3日も全国各地で取り組まれました。いくつかを紹介します。

熱田神宮前で、日吉神社前で、…県内10ヵ所以上で 愛知県

愛知県内10ヵ所以上でスタンディングアピールと2000万人統一署名が取り組まれました。

熱田神宮前で

全国でも有数の初詣で客となる名古屋市熱田区の熱田神宮前で、「戦争反対あつたの会」のメンバー14人が、スタンディングと署名行動を行いました。「子どもたちに平和な日本を手渡そう」「戦争法をなくそう」と呼びかけました。署名は1時間で56人分寄せられました。

署名に応じた岩手県出身の男性は「復興が進んでいない。軍事費より福祉や復興を優先してほしい」と述べ、そろって署名した70歳の夫婦は口々に「歴史を見ても軍事が抑止力になったためではない」と語っていました。

清須市・日吉神宮前で

清須市にある日吉神社前ではすやま初美日本共産党参院選挙区候補ら40人がスタンディングと署名を訴えました。寄せられた署名は41人分でした。

豊橋スタンディングの会

豊橋市の「豊橋スタンディングの会」は三が日毎日行動しました。同会は昨年夏から1人でスタンディング行動を続け、現在の会の代表である杉浦俊一さんも「アベ政治を許さない」のボードをかかげ、2000万人統一署名を訴えました。行動には本村伸子日本共産党衆議院議員も参加しました。

唐招提寺前で、大和高原でも 奈良県

唐招提寺前で西の京かいわい革新懇

奈良市「西の京かいわい革新懇」の23人は、唐招提寺前で「アベ政治を許さない」ポスターを掲げ、2000万人統一署名を訴え、行動しました。

大和高原革新懇も

大和高原革新懇は、西名阪国道針インター沿いの針テラスでポスターを掲げて宣伝しました。この日の行動には9人が参加しました。

戦争法廃止、立憲主義を取り戻そう 北海道・札幌市

手稲区手稲駅北口

札幌市手稲区JR手稲駅北口では革新懇ていねの会の人たち28人が行動しました。猿の着ぐるみ姿の人も「戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そう」「経済的徴兵制が心配」などと訴え、2000万人統一署名を呼びかけました。「子どもが自衛隊員なので心配」「いつまでも平和であってほしい」などの声とともに署名が寄せられました。

南区では41人がスタンディング

札幌市南区では地下鉄真駒内駅前「戦争法を廃止する南区民の会」が行動しました。行動にはこれまでの最高の41人が参加しました。

安倍政権サル年に、平和は私たちの手で

青森市

青森市では、41人が参加してスタンディング。一斉コールは「戦争法は今すぐ廃止」「立憲主義を取り戻そう」「アベ政治は許さない」。

リレートークでは「今年は安倍政権がサルべき年。サルもの追わず、私たちの手で平和で希望ある政治をつくろう」などの訴えが続きました。

「兄が自衛隊員」などと署名59人

盛岡市

盛岡市で、岩手県革新懇と盛岡革新懇が合同で新春宣伝を行い、午後1時には一斉にプラカードをかかげアピールしました。

2000万人統一署名は1時間の行動で59人分。「兄が自衛隊員、若者が戦争に行くのが恐ろしい。強行採決は納得できない」と語りながら署名する20代の男性もいました。ビラを近所に配りたいと持ち帰る人もいました。

33人がずらり並んで戦争法廃止訴え

宮崎市

宮崎市では、市内山形屋前、市役所前などでスタンディングが行われました。

山形屋前では33人がプラカードやのぼりを掲げ宣伝し、2000万人統一署名を訴えました。呼びかけは「戦争法の廃止を求める宮崎連絡会」。子どもを連れた夫婦が「ゲーム感覚で戦争するというのは怖い」と署名しました。

憲法共同センターが訴え

徳島

徳島駅前では18人の徳島憲法共同センターのメンバーが行動。プラカードを掲げ、2000万人統一署名を呼びかけました。山本千代子徳島県平和委員会代表理事は「戦争のために子や孫を育てたわけではない。憲法9条を世界にアピールする国にしよう」と訴えました。上村恭子日本共産党県議は「野党共闘の実現で、戦争法廃止の新しい政治をつくるために全力をあげる」と述べました。革新懇、自治労連、新日本婦人の会、国民救援会の代表らも発言しました。

署名した85歳の女性は「大阪で空襲に遭った。人が目の前で焼けていくのを見た。戦争はいやだ」と語りました。

新しい政治を切り開こう

熊本・九条の会

くまもと九条の会は熊本市下通商店街で、プラカードをかかげ、2000万人統一署名を呼びかけました。行動に参加した山本伸裕日本共産党県議は、「市民、住民が政治を動かす新しい政治を切り開こう」と述べ、先に全国に先駆けて実現した無所属市民・野党参院選挙区統一候補の実現を紹介しました。さっそく「統一候補の阿部さんに期待したい。熊本から風をおこしてほしい」と語り、署名する男性もいました。

各地・各団体の活動の様子を通信としてお届けください。本紙に掲載し交流します。